



TITLE:

五月の天象

AUTHOR(S):

---

CITATION:

五月の天象. 天界 1924, 4(40): 171-171

ISSUE DATE:

1924-04-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/160054>

RIGHT:

五月の天象

太陽 赤緯は二時三三分三五・〇六秒から四時三三分一七・二二秒迄増加し、赤緯は北一五度四分から北二一度五五分迄増加する。六日午前四時二六分立夏、廿一日午後五時四一分小満節。太陽は双子座に入る。

月 四日午前八時〇分新月、十二日午前十一時一三分四二秒上弦月、十九日午前六時五二分三十秒満月、二十五日午後一十一時一六分一八秒下弦月、六日午前十一時遠地點を、十九日午後二時一八分近地點を通過す。

水星 一日赤緯三時一〇分三六・七六秒赤緯北一九度三五分、十六日赤緯二時四四分一六・七七秒、赤緯北一三度三三分牡羊座にある曉星。四日午後四時五三分と合（月の北六度一三分にあり）八日午前一〇時内合。一〇時四一分日面通過（詳細は別項参照）同日午後一時降交點通過。十八日午後七時遠日點通過。廿一日午後五時留。三十一日午後六時五三分と合（月の北一度一五分にあり）。視直經一一・一〇——八・七六秒。光度正三・一一。

金星 一日赤緯五時四二分一三・一六秒赤緯北二七度四分、十六日赤緯六時三五分五四・六〇秒、赤緯北二六度四八分、牡牛座から双子座へ順行する宵星。八日午前一〇時と合（月の北七時五五分にあり）二十五日午後三時最大光輝。視直經二・六三八——四・〇

八六秒。光度負四・一一（負四・二等）（五日——三十日）十五日地球よりの距離七千八百九十六萬四千餘浬。

火星 一日赤緯二〇時二六分四一・三二秒赤緯南二〇時四四分、十六日赤緯二一時一分三五・四九秒、赤緯南一八度五三分、山羊座を順行中の曉星。二十四日午後五時一九分と合（月の南三度二五分にあり）。視直經九・八二——一二・九〇秒。光度正〇・一一（負〇・六等）（二日——三十日）十五日地球よりの距離一億三千六百七十萬一千餘浬。

木星 一日赤緯一七時一二分二・三五秒、赤緯南二二度一六分 十六日赤緯一七時六分一・〇七秒、赤緯南二二度九分、蛇座を逆行中の遊星にて終夜觀望し得。二十日午後〇時四九分と合（月の南四度三分にあり）。極直徑四〇・九二——四二・六八秒。光度負二・一等（六日——二十七日）。十五日地球よりの距離六億五千四百二十七萬三千餘浬。

土星 一日赤緯一三時四八分二三・一四秒、赤緯南八度一四分、十六日赤緯一三時四四分二七・九六秒、赤緯南七度五四分、乙女座にある宵星にして觀測には絶好の位置にあり。十七日午前五時二八分と合（月の南一度四〇分にあり）極直經一七・〇〇——一六・五六秒。十二日外輪の長軸四二・四九秒、短軸一〇・七五秒、光度〇・五——〇・六等（四日——二十八日）。十五日地球よりの距離十三億二千二百六十六萬三千餘浬。

天王星 十四日赤緯二三時二七分一九・二

一秒、赤緯南四度二〇分、水瓶座から魚座迄順行中。二十七日午前六時一三分と合（月の北一度二三分にあり）。十四日地球よりの距離三十億六千八百七十五萬餘浬。

海王星 十四日赤緯九時二〇分四五・四四秒、赤緯北一五度四七分獅子座を順行中。八日上弦、十二日午前五時と合（月の北一度一三分にあり）十四日地球よりの距離四十六億一千三百二十萬餘浬。

流星群 五月も概して流星の数は少なけれども上旬の夜半後にはハレ彗星に屬する水瓶座流星群稍著しかるべし。其の性質は速かにして痕長きもの多し。主要なる輻射點は次の如し。

日の視半徑					
五月十日	一五五・五二秒	三十日	一五五・四八秒		
二十日	一五五・五〇				
五月夜明、日暮日出入の時刻及其方位					
夜明	日出	日没	日暮	日出入	方位
一日	四時五分	四時五分	六時七分	七時一分	北元・二度
十六日	四時四分	四時四分	六時三九	七時一分	北元・二度
五月南中の星座					
一日	大熊、獅子				
十六日	大熊、乙女、ケンタウルス				